

J YMG メールマガジン[第 30 号]

2014 年 9 月 19 日

メルマガ 第 30 号 吉村順三記念ギャラリーからのお知らせです。

\*\*\*\*\*

吉村順三記念ギャラリーは

★★☆ J YMG 小さな建築展☆★★

第 47 回「高樹町の家」展を

9 月 6 日 (土) から 9 月 28 日 (日) 迄の

各土曜日・日曜日 午後 1 時～5 時まで

開催しております。

9 月に入りまして 土日・土日と連日 大勢の方々にご来場いただき

既に、120 名以上の方に ご観覧いただきました。

★☆吉村先生と高樹町の家☆★

吉村先生と中村外二さんは親友でした。アメリカでロックフェラーさんの家を

作った時、中村外二さんは沢山の日本人の職人さんを連れて行き、現場では

「納まる」「納まらない」という二つの言葉でアメリカの人たちを指揮した、

ということですが、ものを作る、という共通の立場では言葉のちがいなんか、

問題じやなかつたみたいです。

ここは日本なのでさらに共通の言語が飛び交うわけで、「現場語」とでも

いうようなものが、いつも飛び交っていました。

「先生、そりやあかんわ。わしには出来ん」などと外二さんが突っ張ります。

先生は負けじと「やってもらいたいんですよ」と言う。

しばらく、丁々発止と議論したあげく、たいていは先生が主張するところに

外二さんが折れる。やってみると、意外といい感じだ、となつて外二さんは

「参りました」となる。

欄間は「日本の文様」という本の中から見つけ出した「ひょうたん」の

文様を、原寸の手書きで書き、大工さんに作ってもらいました。

これらも吉村先生の楽しい仕事の一部ありました。(文責 奥村まこと)

[ 会場に 欄間の原寸模型を、再現しました。 ]

(会場には、解説をまとめたパンフレットを ご用意しております。)

\*\*\*\*\*

★この展覧会の内容

→ <http://www.yoshimurajunzo.jp>

●○ギャラリーからの お知らせ○●

各回は奇数月 (隔月) の土・日の 4 時間を全 8 回で開催いたします。

☆次回 11月の 吉村順三記念ギャラリー

小さな建築展、第48回「荻窪の家・2」を展示します。

11月1日（土）から11月23日（日）迄の

各土曜日・日曜日 午後1時～5時まで

開催を予定しております。

1970年に竣工した4LDKの家で、居間の一隅に暖炉のある書斎を持ったのべ床面積175.5m<sup>2</sup>(約53坪)と大きな家ですが、ローコスト設計です。1階の部屋の天井はコンクリートスラブ直にプラスター塗と。構造は、壁式鉄筋コンクリート造で、R階に大きく梁をかけて屋根の荷重を1階の壁で直接受けている。設備は、オイル焚きボイラーで、給湯・暖房を行い、冷房は水冷式で、ダクト方式である。

\*\*\*\*\*

愛知県立芸術大学 建築特論による

（奥村先生のゴロダ、吉村順二先生に贈る）

→ <http://www.shinedonezami.com/sichigaidai/TOR.html>

Junzo Yoshimura Memorial Gallery (JYMG)

A horizontal row of 20 black rectangular blocks, representing a sequence of 20 data points or observations.

※このメールに対する返信では

当事務局へのメールなどは、受付できませんのでご注意下さい。

## ■ この電子メールは

〈J YMGメールマガジン〉にご登録いただいた方にお送りしています。

■詳しい情報は吉村順三記念ギャラリーホームページへ

→<http://www.yoshimurajunzo.jp/>

■ J YMG メールマガジンの解約ご希望の方は

→<http://www.yoshimurajunzo.jp/sub3.html>

(案内図と連絡先のページより配信停止へ)

■メールアドレス変更の場合は、一旦解約し、新たに登録を行ってください。